

第1 交通指導取締り

平成16年は、交通事故による死者数を290人以下に抑止することを目標とした交通指導取締り活動を推進した。特に、交通死亡事故の分析結果からその抑止を図るため、主原因となっている「飲酒、速度、交差点違反（信号無視、一時不停止等）、シートベルト等」を重点違反と定め事故多発路線・時間帯における取締りを実施した。

なお、取締り総件数は、229,909件で、前年に比べ16,400件、7.7%増加した。

また、交通指導取締りに従事した警察官及び交通巡視員の総数は、246,230人であった。

1 指導取締り総件数

			平成16年	平成15年	増減数	増減率
車	反則	成人	125,840	110,621	+15,219	+13.8%
		少年	7,589	7,000	+ 589	+ 8.4%
		小計	133,429	117,621	+15,808	+13.4%
両	非反則	成人	9,112	10,366	-1,254	-12.1%
		少年	681	731	- 50	- 6.8%
		小計	9,793	11,097	-1,304	-11.8%
計			143,222	128,718	+14,504	+11.3%
点数告知件数			86,601	84,707	+1,894	+ 2.2%
軽車両・その他						
関係法令			86	84	+ 2	+ 2.4%
合計			229,909	213,509	+16,400	+ 7.7%
交通警告カード交付			17,477	19,552	-2,075	-10.6%

2 月別取締り状況

	総件数	合 計		成 人		少 年	
		反 則	非 反 則	反 則	非 反 則	反 則	非 反 則
1月	9,798	9,191	607	8,789	555	402	52
2月	11,219	10,354	865	9,775	810	579	55
3月	10,230	9,590	640	9,044	577	546	63
4月	11,659	10,698	961	10,169	902	529	59
5月	13,216	12,501	715	11,879	672	622	43
6月	13,670	12,324	1,346	11,616	1,273	708	73
7月	14,161	13,379	782	12,529	722	850	60
8月	12,964	12,283	681	11,418	606	865	75
9月	12,059	10,818	1,241	10,125	1,168	693	73
10月	10,898	10,296	602	9,718	565	578	37
11月	12,577	11,941	636	11,299	591	642	45
12月	10,771	10,054	717	9,479	671	575	46
合 計	143,222	133,429	9,793	125,840	9,112	7,589	681

関係法令違反・点数告知違反を除く。

3 主要違反態様別取締り状況

	平成16年	平成15年	増減数	増減率
無免許運転	1,623	1,621	+ 2	+ 0.1%
酒酔い運転	74	103	- 29	-28.2%
酒気帯び運転	4,697	6,057	-1,360	-22.5%
速度超過30km以上	3,308	3,260	+ 48	+ 1.5%
速度超過30km未満	46,950	48,506	-1,556	- 3.2%
駐(停)車違反	7,879	6,485	+1,394	+21.5%
一時不停止	37,708	30,563	+7,145	+23.4%
信号無視	13,764	11,935	+1,829	+15.3%
積載物重量超過	197	185	+ 12	+ 6.5%
整備不良車両運転	7,434	5,181	+2,253	+43.5%
追越・通行区分違反	7,233	4,970	+2,263	+45.5%
横断歩行者妨害	65	18	+ 47	+261.1%
踏切不停止	1,577	1,121	+ 456	+40.7%
右左折方法違反	17	13	+ 4	+30.8%
シートベルト	82,514	83,217	- 703	- 0.8%

4 ダンプカーの取締り状況

違反種別		平成16年	平成15年	増減数	増減率	
道	積載重量違反	140	149	- 9	- 6.0%	
	無免許・無資格運転	1		+ 1		
	飲酒運転					
	最高速度違反	7	11	- 4	-36.4%	
	信号無視	31	22	+ 9	+40.9%	
	路	通行禁止制限違反	39	17	+ 22	+129.4%
		踏切不停止				
		整備不良車両運転	43	58	- 15	-25.9%
	交	通行区分違反				
		回転違反				
過労運転						
通	追越し違反					
	割込み違反					
	歩行者保護義務違反					
	徐行場所違反					
	一時不停止	5	16	- 11	-68.8%	
法	右左折方法違反					
	転落防止等措置義務違反	3		+ 3		
	その他	23	65	- 42	-64.6%	
合計		292	338	- 46	-13.6%	

5 点数告知違反取締り状況

	総数	内数		
		運転者のみ	運転者同乗者	同乗者のみ
ベルト	82,514	82,395	97	22
ヘルメット	1,076	1,057	14	5

	総数	内数	
		同乗者のみ	
		助手席	その他
チャイルドシート	3,009	2,183	826

6 違法駐車移動措置状況

	合 計	竜ヶ崎	土 浦
移 動 件 数	10	1	9

警察署管内。

7 暴走族取締り検挙状況

県内の暴走族は、週末を中心に周辺地域のグループが合同・連合化し、い集場所・走行時間・コース等を変えながら、依然として集団による爆音暴走を敢行しているほか、傷害や窃盗等の刑事事件を引き起こすなど、一段と悪質・凶悪化の傾向にある。また、一部暴力団が面倒見と称して暴走族に介入するなど、暴力団との結びつきを強め予備軍的存在となっている。

一方、筑波山周辺道路や港湾道路、工業団地内道路等でのドリフト・ゼロヨン・ローリングといった違法競走型の暴走族が週末に出没し、一般ドライバーや付近住民に著しい迷惑や危険を及ぼしている。

このため、毎週末や年末年始、ゴールデンウィーク期間等には、警察本部に「暴走族総合対策室」を設置して、強力な取締りを実施するとともに、関係機関・団体と連携した総合的な暴走族対策を推進した。

その結果、平成16年中、暴走族による共同危険行為等の禁止違反で31グループ、131人を検挙したほか、「茨城県暴走族等による暴走行為の防止に関する条例」(騒音を発生させる消音器等の譲渡禁止・消音器の切断等の禁止)違反を適用して、暴走族構成員等6名を検挙した。

また、ローリング族やドリフト族等に対しては、陸運支局との連携による取締りや交通規制の他、道路管理者と連携した交通安全施設の設置など各種対策を講じた。

(1) 暴走族い集・走行状況

	い集 走行件数	参加人員	車両台数		合計
			二輪車	四輪車	
平成16年	234	7,009	4,133	291	4,424
平成15年	268	8,994	4,675	679	5,354
増減数	-34	-1,985	-542	-388	-930
増減率	-12.7	-22.1	-11.6	-57.1	-17.4

(2) 検挙状況

		平成16年	平成15年	増減数	増減率
交通 法 令 違 反	無免許運転	85	111	-26	-23.4
	整備不良	745	1,423	-678	-47.6
	共同危険行為	131	95	+36	+37.9
	道交法その他	187	232	-45	-19.4
	道路運送車両法	2	2	0	0
計		1,150	1,863	-713	-38.3
刑 法 犯 等	暴行・傷害	5	23	-18	-78.3
	窃盗	13	12	+1	+8.3
	その他	11	29	-18	-62.1
計		29	64	-35	-54.7
特 別 法 犯 等 中 の 暴 走 族 条 例 違 反	別法犯	9	12	-3	-25.0
	暴走族条例違反	6	0	+6	0
合計		1,188	1,939	-745	-38.7

(3) 共同危険行為等の禁止違反事件検挙状況

	検挙事件	検挙・解体 グループ	検挙人員	押収車両		合計
				二輪車	四輪車	
平成16年	7	31	131	60	0	60
平成15年	6	13	95	83	11	94
増加数	+1	+18	+36	-23	-11	-34
増減率	+16.7	+138.5	+37.9	-27.7	-100	-36.2

第2 交通事故事件捜査状況

1 ひき逃げ事件発生状況

平成16年中におけるひき逃げ事件は、470件発生し、対前年比 - 28件であった。

死亡ひき逃げ事件については、19件発生し、対前年比6件の増加(+46.2%)であった。

(1) 死傷事件発生状況

		発生件数		前年対比	
		平成16年	平成15年	増減数	増減率
総件数		470	498	-28	-5.6
ひき逃げ	死亡	19	13	+6	+46.2
	重傷	46	39	+7	+17.9
	軽傷	405	446	-41	-9.2

(2) ひき逃げ事件発生検挙状況

平成16年			平成15年			増減数		
発生	検挙	検挙率	発生	検挙	検挙率	発生	検挙	検挙率
470	134	28.5	498	127	25.5	-28	+7	+3.0